令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞　特許庁長官表彰

知財活用企業（特許）

株式会社坪田ラボ

代表取締役社長　坪田　一男

企業概要

https://tsubota-lab.com/

所 在 地：東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学信濃町キャンパス2号館9階 CRIK信濃町 E7
設　　立：2015年
資 本 金：824百万円
従 業 員：17人
事業概要：近視、ドライアイ、老眼その他の眼疾患および全身疾患の予防、治療などに関する研究開発

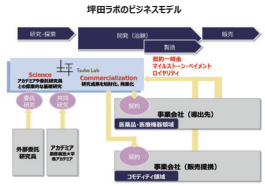
受賞のポイント

①近視、うつ病や認知症等の進行抑制を目指し、医療機器、医薬品、非医療機器を開発。自ら製造・販売は行わず、自社のアイデアを大学との共同研究を通して特許化し、パートナー企業にライセンスして収益を得る、特許を核としたビジネスモデルを展開。

②論文の前に、まずは国内外で基本概念に係るコア特許と事業化に必要な周辺特許（用途特許や製剤特許）を取得。加えて、論文発表や一部臨床結果を含むデータパッケージを用意することで、パートナー企業と早期に契約を締結し、協力して治験を進める。この手法により、株式会社ジンズホールディングスとコア技術であるバイオレットライト技術を活用したメガネ型治療機器を開発したり、ロート製薬株式会社やLaboratoires Théa（仏）と点眼薬を開発する等、国内外で多数の契約を締結。

③大学との間で、共同研究に際して、論文発表前に特許出願を行う標準プロセスを構築し、円滑な出願を実現。また、協業で生み出したノウハウやデータを、自社がハブとなることで他の地域のパートナー企業も活用できるようにする仕組みを構築。各地域で知財をシェアすることで、開発の加速化を図っている。

坪田ラボのミッションと経営方針



坪田ラボのビジネスモデル

バイオレットライトの紹介

新オフィスのお披露目